



平和情報システム株式会社 SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行って参ります。

2022年6月24日
平和情報システム株式会社
代表取締役 山下 晶

当社の SDGs への取り組み

最適なソフトウェアシステム開発による社会貢献



“新しい技術に挑戦し続ける”をテーマとして社会経済や環境の変化にIT技術と通信技術で対応することで安心・安全な地域社会の発展に貢献してまいります。

【主な取り組み】

- ・河川や貯水池、ダムなどの水位や流量の遠隔監視・制御や放流警報などの防災システム（遠隔計測監視制御装置）の開発
- ・安全面に配慮した自動搬送カートソフトウェアの開発（市販のゴルフカートに独自の制御ソフトを組み込んだ無人搬送機）
- ・IoT化の推進やAIを使用した最先端システムの開発

ハラスメント撲滅への取り組み



健全な職場環境を守るため、社内規則の整備や定期的な勉強会の実施により、従業員全員でハラスメント撲滅に真剣に取り組んでいくことを宣言しています。

【主な取り組み】

- ・コンプライアンス専担者の設置。全従業員参加の勉強会実施（年2回）
- ・「ハラスメント撲滅宣言」を策定し、ハラスメントの定義や行為の禁止について明文化
- ・個人情報の適切な管理を行う、「プライバシーポリシー」の策定

生きがいと幸せを実感できる企業づくり



心豊かな人材育成に目を向け、人を大切する社風を大事にし、生きがいと幸せを実感できる企業づくりを目指します。

【主な取り組み】

- ・資格取得費用の会社負担による自己啓発支援
- ・個人スキルアップ目標の制定と社内研修の定期開催やフォロー実施など計画的な人材育成システム
- ・「広島県仕事と家庭の両立支援登録企業」への登録と有給休暇の積極的な取得を推奨

地球環境への配慮



LED照明の導入やごみの分別を徹底することにより、省エネ・廃棄物削減を推進し、地球環境に配慮した取り組みを継続してまいります。

【主な取り組み】

- ・東京オフィス内のLED照明切り替えによる省エネへの取り組み
- ・オフィス内のごみの分別を徹底することにより廃棄物削減に貢献



SDGs とは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。
2030年までの国際目標（2015年9月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。